

市民協働かわら版

No.22

発行：泉南市総合政策部政策推進課
〒五九〇〇五九二 泉南市樽井一丁目
TEL：〇七二一四八二〇〇四

(平成二十八年三月二十九日発行)

三月二十三日(水)に平成二十七年第十二回「泉南・市民まちづくりサロン」が泉南市立東和苑老人集会所で開催され、十三名(市民九名、職員四名)の参加でサロンが始まりました。【共催：泉南市ABC委員会】

今回のサロンでは、「ここに住んで満足している」、「近くにスーパーやコンビニがあり、駅も近いので非常に便利だ」、「人と人とのつながりが薄れている」、「区・自治会で役員をやるのが嫌だか

日本さへぐら草の植付作業を行いました

主催：泉南市ABC委員会

三月十日(木)に市民体育館において、「日本さへぐら草」の植付作業を行いました。

植付作業を行う前に、市内で活動している市民公益活動団体の「ぎすな」、「山野草の会」の関係者の方々に、日本さへぐら草の生い立ち、植栽後の管理方法や育て方などについてお話をいただきました。



その後、外に出て、泉南市ABC委員会や市民体育館の方々および市職員が講師の方々に丁寧に指導いただいて植付作業を行いました。

最初はみんな戸惑っていましたが、徐々に作業に慣れていき、最後にはお互いに協力し合い、手際よく植付作業を行っていました。



作業終了後には、皆さんの表情はとても充実感にあふれていました。早くきれいな花が咲くのが待ち遠しいです。
「参加いただいた皆さん、本当にお疲れさまでした。」

ら加入しない方が多い」など、新家地区の良いところ、新家地区で抱えている問題についての話し合いが行われました。



また、「東北では家の前にベンチを置いて会話ができればような環境をつくっているように、小さい単位での人の集まり、おしゃべりができる場所が必要だ」といった提案もありました。

さらに、「岡田では、老人の孤独死などを防ぐため、民生委員、地区福祉委員や市、区などが協力し、地域見守りネットワークを協働で実施しているが、この取組については全市的に実施する必要がある」、「地域で個人のプライバシーを侵害しているか、ポストに新聞がたまっていないかなどのチェックをしている」、「地域で一人暮らしの方を見守ろうとしても嫌がる方も多いので難しい」といった意見の発表もありました。

サロンの後半では、「泉南市の公共施設等の現状と今後の取組み」について、市職員が説明したところ、「新家東小学校を地域の住民が集える場所として活用できないのか」、「税込以外で収入を得る方法を考えるなど、経営感覚を持って行政運営をするべきだ」、「この取組みは非常に良い取り組みだ」などの意見がありました。

次回は四月二十七日(水)午後一時三十分から市役所別館1階 会議室1・2で開催する予定です。多くの市民の皆さんの積極的なご参加をお待ちしております。

早くきれいな花が咲くのが待ち遠しいです。
「ねんね。」



泉南市マスコットキャラクター
「せんなんくまじろう」
「泉南熊寺郎」「せんくま」